

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

快挙!!

第61回沖縄県中学校水泳競技大会

溝川唯花さん 女子平泳ぎ 100m 2位、200m 2位 (大会新)

第35回成田山全国競書大会

宮城はちさん 読売賞、我部喜歩子さん 成田山賞

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020



7月6日、7日奥武山公園水泳プールで第61回沖縄県中学校水泳競技大会が行われ、大宜味中学校1年生の溝川唯花さんが6日に行われた女子200m平泳ぎで2分41秒21の大会新記録を出し2位にまた、翌日行われた女子100m平泳ぎでも1分17秒25でも2位に輝きました。

3歳の頃から水泳を始め、競技には小2から出始めたと言う唯花さん。練習もハードで1回2時間のトレーニングを週6回こなしているそうです。唯花さんは「1位の方はライバルだったので2位で悔しい。九州中体連では決勝に残りたい。5位以内に入れるように頑張りたい」と意欲を見せてくれました。九州中体連は8月3日～5日まで奥武山公園で行われます。応援よろしくお願いします。

また、文化面でも大きな活躍がありました。第35回成田山全国競書大会において大宜味小学校5年生の我部喜歩子さんが成田山賞（受賞時小4）、大宜味中学校1年生の宮城はちさんが読売賞（受賞時小6）を受賞しました。この大会は成田山新勝寺と全国の書道家協力のもと中国大使館、読売新聞社、中国書道家協会の後援で行われています。特別賞に選ばれた児童、生徒は書のふるさとして中国への派遣もあります。

ともに小学校低学年から書道を始めた2人。喜歩子さん、はちさんとも今回の受賞には驚いたと言い、喜歩子さんは「まさか選ばれると思わなかった。受賞を知った時は仏壇にウートーしてご先祖様に伝えた。今回は2位の結果なので次は特別賞をとって中国に行きたい」と話し、はちさんは「もっと段を上げて、もっと賞を獲りたい」と意気込みを話してくれました。あらゆる場面で大きく飛躍している大宜味っ子たち。これからの活躍にも期待します。



ホット

### 村内のホットな活動をご紹介します♪

## 大宜味人の する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会までご連絡ください。

### 「大きなスイカでたくさんの笑顔の花が咲く」

7月2日（火）に行われた津波区のサラメー食堂に嶺井敏勝さんが大きなスイカを提供してくれました。

昨年のサラメー食堂でも好評だったスイカ。今年のスイカもとても大きく、一人では持ちきれないくらいでした。15kg以上あったと思います。この日は70名あまりが食堂に訪れ、旬の味覚を存分に味わいました。

敷き草を引くなど手間をかけ、丹精込めて作ったスイカはとても甘くて一段と美味しく感じ、子どもからお年寄りまで幸せな気分になりました。

令和元年7月17日 吉田春子



### あの子に会いに…やんばるの森を探検♪

### 夏の夜の生きもの観察会

7月20日（土）、ぶながやの里生涯学習講座「夏の夜の生きもの観察会 Part 3」が開催されました。

以前にも開催したこの企画。世界遺産を目指すやんばる3村の自然の魅力を再度確認したいということで講師に村山望さんを招き、貴重でマニアックなやんばるの森を案内してもらいました。

観察始めからリュウキュウヤマガメが出迎えてくれるなど幸先のいいスタートをきり、その後もホルストガエルやナミエガエルなど県の天然記念物に指定されている種が次々に出現し、2時間余りの観察でたくさんのやんばるの生きものたちに会うことができました。

参加者からは「図鑑でしか見たことのないカエルを見られて良かった」、「カエルをいっぱい見られて良かった」と喜びました。



### ☆☆令和元年度 琉球大学サテライト配信☆☆ 「天体観測を通して学ぶ宇宙」

本講座は、国立天文台との連携授業であり、宇宙、銀河系、恒星、太陽系天体などの天文学の基礎や最新の研究成果をわかり易く解説し、宇宙に関して理解を深めることを目的とします。

**場所**：道の駅おおぎみ 農村活性化センター 2階  
**日時**：8月19日（月）12：50～14：20、14：40～16：10  
8月20日（火）、21（水）、22日（木）  
10：20～11：50、12：50～14：20  
**申込締切**：8月7日（水） ※要申込

受講料無料!!

お申込み・お問い合わせ：琉球大学コミュニティキャンパス事業本部

TEL：098-895-8085（平日8：30～17：15）

### 楽しみながら歩く♪キャンドルナイトウォーキング

7月6日（土）、塩屋湾において第1回キャンドルナイトウォーキングが開催されました。

ナイトウォーキングには村内外から約60名の参加者が訪れ、名桜大学の学生約50名とともに夕暮れの旧塩屋小学校を出発。徐々に暗くなり、キャンドルに照らされた塩屋湾の幻想的な風景を楽しみながら歩きました。

今回は旧塩屋小学校からの3キロコース、6キロコースを設けましたが、参加者からは「もっと歩きたかった」、「塩屋湾を長く楽しみたいので、湾内1周コースがあったらいい」という声が多くあがりました。

学生さんとのおしゃべりを楽しみながら健康的に歩け、継続的な運動の大切さを知れるいい機会となりました。



### 織物に魅せられて…七夕に訪ねる織物のある暮らし

7月7日（日）、大宜味村農村環境改善センターにおいて講演会「七夕に訪ねる織物のある暮らし」が開催されました。

喜如嘉出身で現在は南風原文化センターで働いている平良次子さんと織物作家の上原美智子さんを招き、次子さんがアジア各国で調査した絣織や紋織などの織物を紹介。国々で違う織物への想いも教えてくれました。美智子さんは3デニールと言うとても薄い糸をつむいで作った布を見せながら、織物に対する想いを語ってくれました。

二人の織物に対する熱い想いに会場の人たち織物の世界に魅了されました。



平良次子さん 上原美智子さん

### 1年生への準備、最上級生への準備… 大宜味小5年生幼稚園で交流

7月17日（水）、大宜味幼稚園に大宜味小学校5年生が訪れ、幼稚園生たちと交流しました。

来年1年生になる幼稚園生が小学生のお兄さん、お姉さんとの触れ合いを通して小学校へあがることを楽しみにできるようにもたれた今回の交流。5年生たちはどんな本を読んだら幼稚園生たちが喜ぶだろうと考えながら自分たちで本を選び練習して読み聞かせをしたり、外でサッカーやブランコ、鬼ごっこをして遊んだり交流を図りました。幼稚園生たちは「お話が面白かった」、「また来てほしい」と喜び、みんなと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。





梅雨明けと共に動き出すわんぱくたち... 令和元年度わんぱく体験団 第3弾「田嘉里川の生きものをつかまえて調べよう! Part9」

毎年梅雨明け後に取り組む田嘉里川での生きもの観察。田嘉里川にはどんな生きものが住んでいるのか、自分たちの目で確かめられるチャンスでもあり、いかに生きものを捕まえられるかわんぱく力を試す場でもあります。

今年は野球部の試合もずれ大所帯のわんぱく開催にドキドキしていましたが、それ以上にドキドキさせてくれたのが天気。例年ならとくに梅雨明けしているのに、なかなか雨が止まない。沖縄の川は短いから大丈夫だとは思って初めのわんぱく延期!? って中止!? とハラハラしていました。そんな中での開催となったわんぱく。いつもより水かさも多く、流れも速い田嘉里川でしたが、行動範囲を狭めて活動開始♪



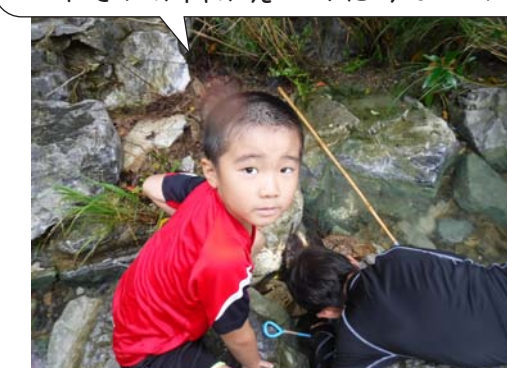
本日、梅雨明け!



1人で挑む...



2人で頑張る...



見守る...



みんなで協力



田嘉里川サイコー!

- PM2.5: 5匹以上つかまえる  
 キャプテン大宜味: 7匹以上つかまえる  
 ポテンチ: 1人1匹つかまえる  
 BTS: 1人意匹つかまえる  
 ちびっ子チーム: 4人意匹つかまえる 正体不明を10万匹  
 りくとパイセンブリブリチーム: さかな、カニ、エビ、正体不明5匹ずつ  
 ラッキー 777777★ピ〜: 合計 100 匹つかまえる  
 ゴリ〜ンズ: 5匹以上つかまえる

捕獲目標



水の上を歩く! ?



水の上で寝る ???



何か捕れた?



まだっす



★わた〜班の自まんの生きもの ① だれが捕まえた ② 生きもの名前 ③ ここが自まん ★

- PM2.5 : ① 珠依さん ② ツノガヌマエビ ③ とても大きい 透けている  
 キャプテン大宜味 : ① 桜愛さん ② コンジテナガエビ ③ 大きい 左手が長い  
 ポテンチ : ① 遼輔さん ② エビ ③ 手が大きい 目が黒い 体が青い  
 BTS : ① 飛葉さん ② オオテナガエビ ③ 茶色で大きい  
 ちびっ子チーム : ① 恭輔さん ② ミナミテナガエビ ③ とてもでかい 手が長い  
 りくとパイセンブリブリチーム: ① 浩大さん ② ヤマトヌマエビ ③ 透明できれい 青くてきれい 小さくてかわい  
 ラッキー 777777★ピ〜 : ① 空さん ② テナガエビ ③ 大きいサイズ  
 ゴリ〜ンズ : ① 紗来さん ② 小さい魚 ③ 小さいから



例年とは違う川の状況。生きもの探しには不向きな水かさ、水流でしたが団員たちは自分たちが立てた目標（億捕まえるとか言っている班もいたけど(´\_`)...)を成し遂げるため岩の下を覗きこんだり、川の流れで待ち伏せしたり、自分なりに考えながら捕獲に挑みました。

状況も状況だし、あまり捕まえられなくてもしょうがない...今回は決行できただけでもよしよしと思っていましたが、さすがわんぱく、野生! の力を発揮してみんなでも138匹（記録が残っているもの）の生きものを捕獲することができました。素晴らしい限りです。

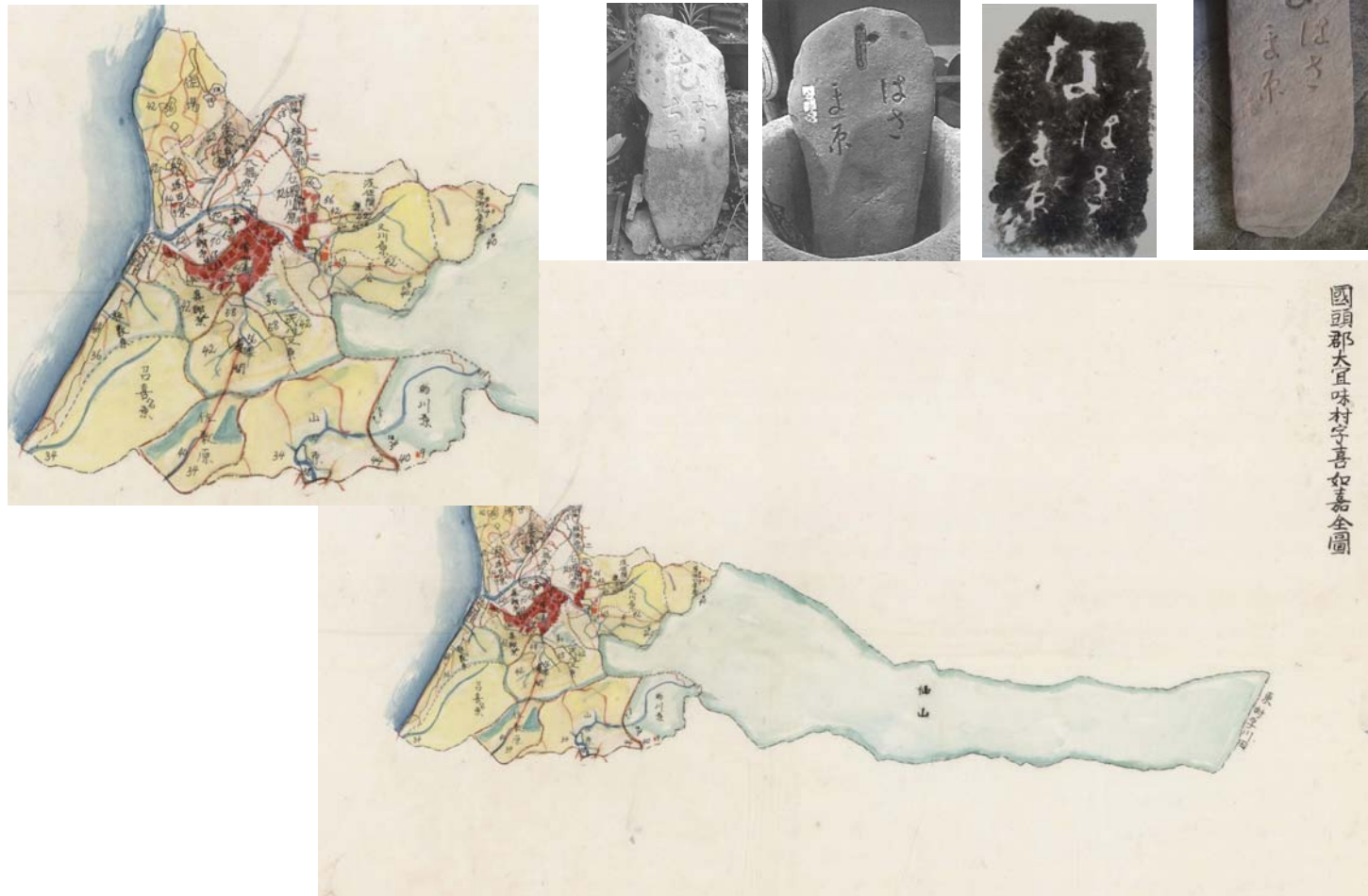
午後からは図かん作成。自分たちが捕まえた生きものは何者なのか? もともとある図かんを見比べて名前を調べてみたり、よく観察して絵を描いたり一人一人が自分の目で見つけた1枚を完成させ（1枚以上書いてくれる子もたくさんいました）オリジナルの図かんの1ページを作り上げました。これからみんなが作ってくれたページをまとめて1冊の本にしたいと思います。毎年できるわんぱくオリジナルの図かんです。お楽しみに〜♪



### 大宜味村の間切・村図の紹介5

土地整理に関わる各村の状況②(「山川元康ノート(S42)」より。口は判読不能)

- 根路銘** ○「根路銘主と田港主の話」が伝わる。見えない部分はミミン主の分として広大な土地をもらった。
  - 仕明地はト一、ウント一、東り門の三家があった。平南田に一人の割当面積54坪の田んぼがあった。
  - 口門（屋号？地名？）に土地測量技術者が滞留していたため、一帯を佐々木山と称していた。
- 上原** ○寄留民の為、明治30年～32年まで土地配分なく松の木の下で踊りを習って居った。
  - 田は配当なし、とう畑も配当なし、メイシン畑（公配地）、原野の配分はあった。当畑としては屋敷の程度。
  - 明換え畑は根路銘から来た嫁一人だけ55坪ある。
  - 中山を分けるときに棚原（原名）に集团的に配分。字共有地にして残し現在はみかんが実り財源になって居る
- 塩屋** ○土地割 5人（50坪）念蒲、屋原、上原、港。山 7人（170坪）畑100坪
  - 支那の頑固党（日本帰属に反対し清の後ろ盾を求める士族集団）は少な目に配当、他の士族は全部同じく配当
- 屋古** ○土地割 人口割であった。アガタ地、江洲 寄留人についても同じように分けたらう。
  - ノ口田—1,500坪、仕明地は大正10年頃福地保次。
  - 字共有地1ヶ所（1,500坪）は共同店の負債でほとんど処分した。
- 田港** ○「田港主と根路銘主」の物語の二人は長男二男の間柄であった。
  - ウバシ又開墾（喜）、清次郎開墾、山田開墾（大工又）は三〇年開墾 村有地になる。
  - 四ヶ（田港・屋古・塩屋・白浜）有地は四ヶが上納取立て居ったが村有地となる。
  - 土地割は屋原（近方）大原、（遠方）があった。仕明地（開墾地）は金持ちの土地。
  - 公地（役得地）はウッチ地を田港村山川ウッチ（大工又にあった田）が所有。
  - 土地 田10人10マルキー180坪、畑 大分けして〇〇人。



國頭郡大宜味村字喜如嘉全圖 約五四×七八cm、縮尺なし 原名：①作場②外堀田③板敷④宇茂田⑤真謝⑥真謝上⑦召喜名⑧佐敷⑨大福⑩立名⑪喜如嘉⑫腰間⑬板張⑭石保川⑮久茂川⑯山田⑰波佐間⑱玉合⑲又川⑳源河仁矢㉑的川  
 喜如嘉の印部石：右から「な はさま原（波左間原）隣は拓本、「ト はさま原」、「む かうち原（幸地原）」  
 ※これらのハル石は元文検地（1737-50）の際の図根点でありこれらの地図との直接的関わりはない



# 村史編さんだより

第100号 2019年8月1日 大宜味村村史編纂係44-8009 Eメール:sonshi@vill.ogimi.okinawa.jp

## 『人と自然編』聞き取り調査報告！（7）

現在『人と自然編』発刊に向けて、動植物の方言名や利用について聞き取り調査を字ごとに行っています。6月・7月は以下の日程で行いました。

- 6/27木 饒波 根路銘（3回目） 7/4木 喜如嘉 上原（1回目）
- 7/8月 喜如嘉 上原（2回目） 7/23火 屋古 塩屋（1回目）

- 調査項目の中から一部を紹介
  - 饒波** ハブ（方言：ハブー）・・・利用：よく食べた。刃物は使わず竹でウロコを取り皮ごと焼いて食べた。皮を取ると食べる場所がない。
  - 根路銘** アフリカマイマイ（ソクヨーチンナン）・・・砂を入れた箱に入れると黄色い卵がたくさん産まれた。味は貝と似ておいしかった。
  - 喜如嘉** オオハマボウ（ユナギー）・・・ウミミーガンブー（水中メガネ）を作った。ご馳走を盛るお皿（今の紙皿）、トイレトペーパーとしての利用。
  - 上原** ソウシジュ（ソーシズ）・・・緑肥として台湾から輸入されたものが各集落に配布された。  
ゲッキツ（ギンギチ）・・・印鑑、くし、ヘラやティウヌ（手斧）の柄。
  - 屋古** リシャリンバイ（テーチ）・・・固くて煙が少ないので産婦の腰を温め為にジール（地炉）で燃やす薪に使った。ノビル（ハルビヤ）・・・香りがいいのでおつゆやソーメンチャンプルーなどの料理に使った。
  - 塩屋** イシクラゲ（ハタキアサ）・・・わざわざ慶次までとりに行って食べた。アダン（アダニ）・・・お盆の仏壇に供えた。実の中の芯の部分を食べた。
- 饒波・根路銘を含め6字の調査が終了しました。今年中を目途に全字調査の予定です。ご協力よろしくお願いします。



▲喜如嘉の様子（1回目）



▲屋古の様子（1回目）



▲塩屋は三人で何と295歳!!

## ☆海神祭・豊年踊のご案内☆

- 謝名城
  - ウंगाミ 8月18日（日）午後2時～ 城ノロドンチよりスタート
  - 豊年踊 10月26日（土）午後2時：道ズネー 5時頃：エイサー・七月ディー（公民館前）7時：踊り（公民館）
- 根路銘・上原
  - 海神祭 8月24日（土）午後3時半：ハーリー御願（お宮前）4時半：御願ハーリー（前の浜）
  - 5時半：婦人エンサー（公民館前広場）6時：角力（公民館前広場）
  - 豊年祭 8月25日（日）午後3時：奉納舞踊（お宮前）4時：婦人エンサー（公民館前広場）
  - 6時半：豊年踊り（公民館）
- 塩屋
  - 塩屋海神祭・豊年踊
  - 8月18日（日）ウंगाミ 午前11時：田港アサギ御願 → 屋古アサギ御願 午後2時：ハーリー競漕開始
  - 午後3時：奉納角力 8月19日（月）塩屋豊年踊 午後2時：アサギマー 屋古・田港 サーサイ
- 津波
  - 豊年踊 9月7日（土）午後6時：道ズネー 7時：踊り





# 「しまふとうば」ぬくとう 43



ふあま（浜）が 昔とう うみきち かわてい あとうあと うかーしないがやーをー うみがーみー

ウミガメの調査を始めて今年で24年目になる。4月下旬から10月まで約半年間、ほぼ毎日浜を見ていることになる。その間、自然やウミガメから教えられることが多かった。ウミガメについては村内の砂浜にアカウミガメ、アオウミガメ、タイマイの3種類が産卵すること。3種類のウミガメが産卵する砂浜は県内でも極僅かで、ウミガメにとっては大変貴重な砂浜であること、等がわかってきた。

そして、砂浜の変化の在り方も変わってきたことである。調査を始めてしばらくの間は季節によって幾らかの変化（夏の浜・冬の浜）があったが、それほど大きな変化の仕方ではなかった。ところが近年の砂浜の変化の在り方が大きく変わっているように感じられる。

村内で一番大きな喜如嘉の浜は、以前は勾配が緩くなだらかな浜であったが、今では砂が多く流出し、浜の勾配もきつくなっている。

大宜味や根路銘の浜は2004～2005年に養浜事業で多くの砂を入れたが、その時の面影がなく砂が多く流出している。塩屋漁港裏の浜も当初は砂が溜まり良い砂浜が出来ていたが、最近は砂の流出が多い。宮城島の裏の浜は砂が多く量流出し、浜に林立していたモクマオウの木の根が浮く状態になって倒れ、浜がフラットな状態になっていてモクマオウの木もかなり減ってきている。

砂浜の変化が大きくなるにつれ、ウミガメの産卵数も減ってきている感じである。

容易ではないが、今後は砂が流出する原因も調査する必要があると考える。



## 今月の生きもの

## オオジョロウグモ：ジョロウグモ科



ごめんあそばせ～、私オオジョロウグモでございます。やんばるの3大クモの1種です。他の2種のクモと違うのは大きいのはメスだけってこと。巣と一緒にいる子どもみたいな小さなクモは実はオスなの。私の巣はとてもおしゃれ。横糸は黄色で光に当たると金色に光って見えたりするインスタ映えのすまいなの。おまけにとっても丈夫で時には小鳥や小型のコウモリがかかることも…。私は目があまり良くないので、巣にかかったものは何でも食べちゃう。時には同じ巣で暮らしているオスも…

## 8月の行事予定

- |                              |                             |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1日（木）区長会                     | 18日（日）塩屋湾のウングミ ～ 19日        |
| 3日（土）国頭郡野球大会 ～ 4日（予備日）       | 国頭郡バレー・テニス大会（予備日）           |
| 5日（月）わんぱく体験団④ ～ 6日           | 中学校県知花杯ソフトテニス大会（個人）         |
| 7日（水）世界自然遺産こどもサミット           | 群ポウリング大会（キタ） 家庭の日           |
| 10日（土）大宜味村夏まつり ～ 11日         | 21日（水）小学校サマースクール①（午前中） 漢字検定 |
| 第25回国頭郡ラグビーフットボール大会          | 22日（木）小学校サマースクール②（午前中）      |
| 中学校新報テニス・ポッカバスケ大会①           | 23日（金）小学校サマースクール③（午前中）      |
| 11日（日）山の日 中学校新報テニス・ポッカバスケ大会② | 日P全国兵庫大会 ～ 24日              |
| 12日（月）振替休日 中学校ポッカバスケ大会③      | 24日（土）やんばる星まつり              |
| 13日（火）旧盆（ウンケー）               | ミニバス半島ブロックやんばるカップ           |
| 14日（水）旧盆（中日）                 | 第57回沖縄県スポーツ推進委員研究大会 ～ 25日   |
| 15日（木）旧盆（ウークイ）               | 国頭郡野球・バスケ大会（予備日）～ 25日       |
| 終戦記念日・全国戦没者追悼式               | 25日（日）国頭郡ポウリング大会（予備日）       |
| 16日（金）少年を守る日                 | 26日（月）幼小中2学期始業式             |
| 17日（土）第56回国頭郡野球・バスケ大会 ～ 18日  | 28日（水）科学の甲子園 Jr. 沖縄県大会      |
| 中学校県知花杯ソフトテニス大会（個人）①         | 29日（木）定例教育委員会会議             |
| おきなわ地域教育の日                   | 30日（金）小学校授業参観・夏休み作品展        |

